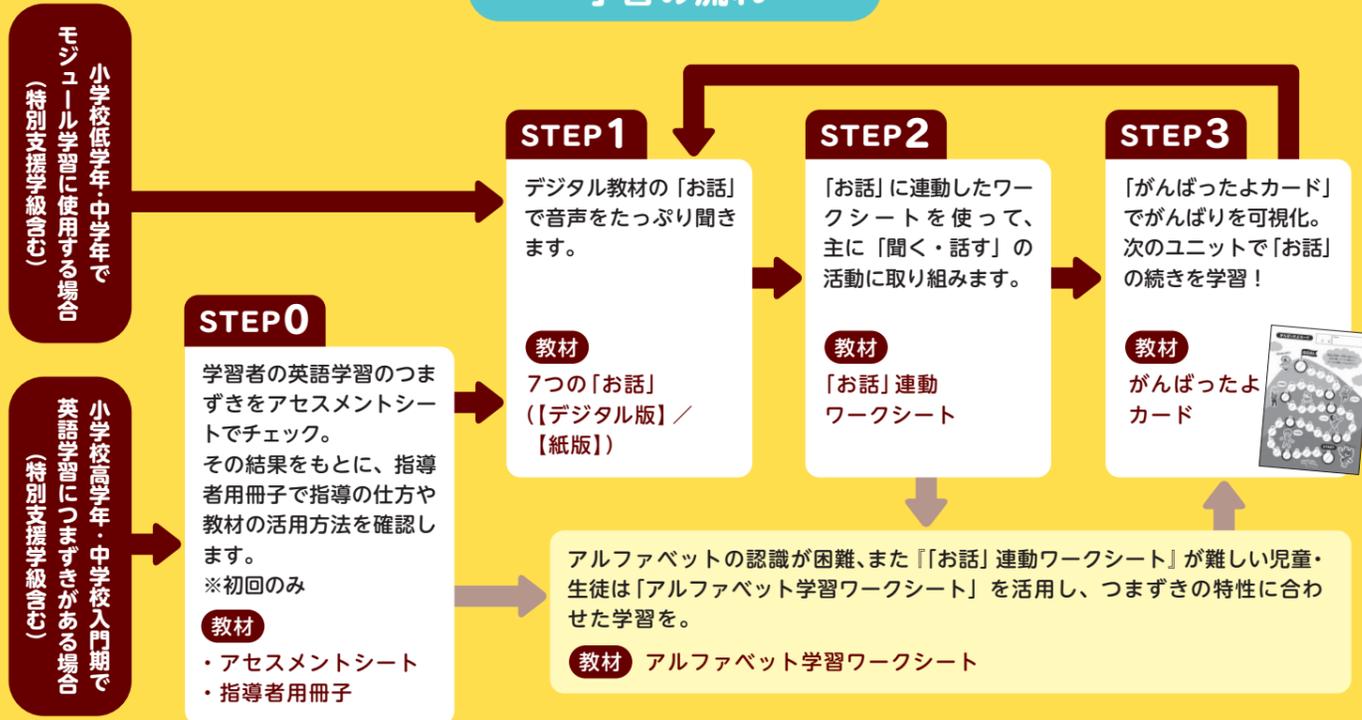


学習の流れ



音声と文字が結びつかない

単語が覚えにくい

英語学習が苦手な児童・生徒も楽しく学べる

2026年
3月19日
発売予定

価格 19,800円 (税込)
商品コード 3100003274

外国語指導のお道具箱

Sounds Good!



7つのお話
〔デジタル教材〕
〔掲示用教材〕

ワークシート

指導者用冊子

アセスメントシート

監修者

公教育における小中学校の外国語教育と、特別支援教育の各領域で、児童・生徒に対する外国語指導の知見を持つ有識者が監修。指導書では、学習指導要領に添った内容で、指導者が児童・生徒のつまずきに合わせた指導ができるよう、分かりやすく解説します。



田縁真弓 (たぶちまゆみ)

(京都光華女子大学 子ども教育学部)

私立小学校や小中高一貫校での英語教育実践、並びに教員養成大学での小学校外国語指導を経て2021年より現職。主に、文字指導および絵本を使ったストーリーテリングを研究。元大阪市教育委員会英語統括アドバイザーをはじめ地方教育委員会の小学校外国語指導研修を多数務める。文部科学省検定済教科書著者 (小学校)。



銘苅実土 (めかるみと)

(帝京大学 教育学部)

認知特性に応じた英語文字指導に対する研究や、中学校の英語学習への円滑な接続を図る小学生への読み書き指導など、特に「読む」「書く」のつまずきのある児童・生徒に向けた指導を研究。

Sounds Good!



【お問い合わせ先】

株式会社 Gakken 小中教育事業部

〒141-8416 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL 03-6431-1152 FAX 03-6431-1783

<https://gakkokyoiku.gakken.co.jp/>



教材の詳細は
コチラ



活用場面例

- 小学校低学年～中学校のモジュール活動や外国語活動で
- 小学校高学年～中学校入門期における、特に「読む」「書く」ことにつまずきのある児童・生徒に向けて
- 特別支援学級のなかで、英語と楽しく触れ合い、協働学習と個別学習ができる機会として など

Gakken

こんなことに困っていませんか？



特別支援学級を担当しているが、英語を教えたことがない。英語を子どもたちに教えるのは難しいのでは……？

特に「読む」「書く」について学習のつまずきがあるか、またどこにつまずいているかを確認したいな……

英語の文字を正しく書くことが難しい児童・生徒への指導はどうしたらよいのだろう……

小学校低学年のモジュール活動で、3年生からの英語学習に繋がるような英語教材があるといいな……

音声と文字が結びつかない、単語を覚えにくいなど、英語学習につまずきのある児童・生徒が楽しく学べる教材です！

学習支援を必要とする児童・生徒の特性を考慮した教材で、無理なく音韻認識を高め、スムーズに英語を学習できるようにサポートします。

Sounds Good! 4つの特徴

1 7つの『お話』を楽しみながら「聞く」「話す」「読む」「書く」学習

様々なキャラクターが登場するオリジナルの7つのお話。英語のレベルは7段階、小学校低学年から中学校入門期に対応。**楽しみながら聞いて、読む(話す)そして「書く」**への、技能統合した指導が可能です。前半のお話は、会話をメインとしたお話で、41個のCVC単語が自然に身につきます。後半のお話は、表現をメインとしたお話で、自分の言葉で表現できるよう、段階を踏んで学習します。
※ CVC単語とは、子音-母音-子音の順で並び3文字からなる単語。音韻認識を高め、「読む力」「書く力」を高める効果があります。例：cat / hat / dog

2 お話と連動した豊富なワークシートを活用し、技能統合を目指す指導

学習につまずきのある学習者に配慮した、お話と連動したワークシートを用意。**「聞く」「話す」と「読む」「書く」のシート**に分かれ、ゲーム感覚で楽しく復習・確認をします。
※ワークシートの「読む」「書く」が困難な児童・生徒には、「アルファベット学習ワークシート」の使用をおすすめします。

3 アセスメントにも使える「アルファベット学習ワークシート」で「読み・書き」をサポート

英語の文字を「読む」「書く」ことに支援が必要な児童・生徒に向けた教材です。個人の特性に合わせて、**視覚的なヒント**や**言語的なヒント**を用いたアルファベット学習を用意。学習者の認知特性に合わせた学習をサポートします。

4 英語学習につまずきのある児童・生徒に合った指導へ導く、充実した指導者サポートアイテム

学習者が何につまずいているかを把握することは、指導のうえでも重要です。**児童・生徒の見えない英語学習のつまずきを確かめるためのアセスメントシート**を用意。結果をもとに、どのような指導をすべきか見極めることが可能です。



使用する教材

7つのお話

●【デジタル版】

パソコンやタブレットで視聴できるお話。1話は5つのユニットに分かれ、1ユニット15分程度(ワークシートの活動時間を含む)。モジュール学習にも最適! 文字の表示「あり」「なし」も選択可能です。

●紙版【掲示用教材】

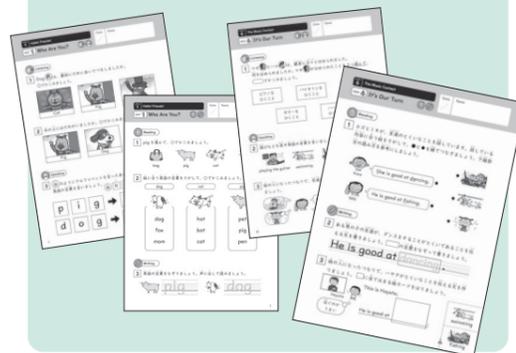
黒板等への掲示用として、1ユニットにつき4枚のイラストを用意(A3判・1話につき20枚)。クラス全体での学習や、お話の流れをわかりやすくするために活用します。
※掲示用のイラストには視覚的な情報処理が困難な児童・生徒を考慮し文字の表示はありません。



ワークシート

●「お話」連動ワークシート

1ユニットにつき、「聞く・話す」「読む・書く」で1ページずつのワークシートを用意。コピー可能な冊子のほか、専用サイトから必要なページのみダウンロードし、印刷することも可能です。
※児童・生徒の特性に合わせた活用方法は、指導者用冊子にてサポートします。



ワークシート

●アルファベット学習ワークシート

「お話」連動ワークシートの「読む・書く」の活動が難しい児童・生徒が、認知特性に合わせて学べるアルファベットのワークシートと、音韻認識を高めるためのCVC単語のワークシートを用意。「書く」学習のアセスメントとしても活用できます。



指導者用のアイテム

●指導者用冊子

学習のつまずきの要因に合わせた指導の仕方を、教材の活用を通じてわかりやすく解説。英語指導の経験が豊富ではない先生でも無理なく教材の活用が可能です。
※モジュール活動や特別支援学級で使える指導案つき!(ダウンロードのみ)



●アセスメントシート

児童・生徒の学習のつまずきを把握するアセスメントシートを用意。結果をもとに、個々に合った教材の活用、指導が可能です。
※小学校版・中学校版を用意しています。

